

## 男性の育児休暇取得促進事業【府中市】

個別事業費	374 千円
交付金額	172 千円

## 地域の実情と課題

固定的な性別役割分担意識や、少子化・労働力人口等の社会的課題の解消にもつながる男性育休の推進に積極的に取り組む必要がある。

## 目的・目標

産後直後の母子のケアや子育ての実情などをより身近なものとしてとらえてもらい、また、父親の育児・家事参画のためのワークショップを開催し、具体的なスキルアップを図る。当市の特徴として小規模事業所が多いため、自身の育児・家事参画の経験から、職場の育児・介護を抱える同僚・社員への理解が深まるよう意識変革も目的とする。数値目標:参加者 各30人(令和7年度まで)

## 事業の特徴

これから出産を控えている夫婦に、講演会を通して、育児・家事を協力するコツを伝える。男性が実習を行うことで、家事育児のスキルアップにもつながり、男性の家事育児参画に対する意識啓発に繋げる。また、すでに子どもをもつ先輩男性との交流を通し、育児休暇の取得の有用性をPRする。

## 連携団体

近隣自治体

## 事業の効果

【講演会】  
・参加者数 53人

調理や沐浴等の実習を通じて参加者同士が親しくなり、交流ができた。また、男性にとっては、食事を作る楽しさを知ったなど、目標に至る感想があった。

先輩パパママの体験談を聞いて、子育ての実感が湧いたや産後のイメージができたなど、意識啓発を概ね達成した。

## 今後の課題

引き続き、男性育休に対して雇用者はもちろん、当事者や同僚の意識啓発をする必要がある。

## 事業の概要

### ★講演会

【手法】講演会実施(オンライン同時開催)

【対象】市内在住・在勤の出産予定の夫婦

【個別事業名】男性の育児休暇取得促進事業

【事業概要】これから出産を控えている夫婦に、講演会を通して、育児・家事を協力するコツを伝える。男性が実習を行うことで、家事育児のスキルアップにもつながり、男性の家事育児参画に対する意識啓発に繋げる。

また、すでに子どもをもつ先輩男性との交流を通し、育児休暇の取得の有用性をPRする。

### ★ワークショップ

【手法】ワークショップ実施

【対象】市内在住・在勤の出産予定の夫婦

【個別事業名】男性の育児休暇取得促進事業

【事業概要】父親の育児・家事参画のためのワークショップ(調理・沐浴の実習)を開催する。